

令和 3 年度 【施設名：岡崎市花園高齢者生きがいセンター】 事業報告書

公の施設名称	岡崎市花園高齢者生きがいセンター
施設の設置目的、役割	市内北部地域を中心とした高齢者に、就業機会を提供し働くことにより社会参加を促進し、以て高齢者福祉の向上と健康維持と生きがいづくりに貢献する。
施設の所在地	岡崎市 恵田町 字 東三山 108 番地 11
施設規模	敷地面積：3,359 m ² 建物面積：621 m ²
指定管理者	名 称： 公益社団法人岡崎市シルバー人材センター 所在地： 岡崎市 美合町 字 五本松 68 番地 12 代表者： 会 長 鈴 木 保 光
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日

1 事業の実施状況

(1) 実施状況

事業実績

	受託件数 (件)	就業人員 (人)		契約金額 (円)			
		実人員	延日人員	配分金	事務費	材料費等	計
公共	2	114	24	175,698	21,182	25,100	221,980
民間 事業所	39		14,196	65,574,774	6,757,614	1,612,749	73,945,137
一般家庭	62		216	1,165,112	109,218	89,687	1,364,017
計	103		14,436	66,915,584	6,888,014	1,727,536	75,531,134

(2) 事業実施に対する自己評価

令和3年度当初は、前年度後半からコロナウィルスの影響による流通障害を改善した企業からの受注が急増し、一気に実績を伸ばすことができた。

特に前年度の上半期はコロナウィルスの影響による物流停滞の影響で材料が入荷できないことにより受注量が激減であった為、令和3年度上半期の回復ぶりが際立って目立った。

又、一時的に頓挫していた仕事が再開されるなど、取引先企業の応用力・対応力には驚かされたが、おかげさまで事業実績は順調に回復基調に乗り一気に最高実績更新が確実となった。

ところが、勢いに乗りどこまで実績を伸ばすことができるか期待が膨らむ中でまさかの事態が発生。令和3年末からキナ臭い動きを見せ始めていたロシアの影響を受ける事は想定外であった。作業場の主力受注業務である輸出用特殊ビニールの利用先が対ロシアへの輸出用が含まれており、1月は様子見であったが2月にロシアのウクライナ侵攻が始まると、対ロシア用は完全停止となり受注量も一気に減ってしまった。

最終的に令和3年度の実績は大幅に過去最高実績を更新したが、次年度は相当厳しい状況となると想定される。

又、昨今の最低賃金が急激に引き上げられてきており、取引先への経費負担も徐々に影響が出てくると想定でき、今後の景気動向が重要となってくる。

2 施設の利用状況

(1) 利用状況

会員登録状況

	令和3年度末登録会員数（人）				就業人員 （人）
	64歳以下	65～69歳	70歳以上	計	
男	2	11	51	64	69
女	1	2	38	41	45
計	3	13	89	105	114

(2) 利用状況に対する自己評価

地域的な問題もあり、新規登録会員数の増減は限定的であるが、それでも新たに9名の新規入会者があり即戦力として活躍いただいた。

全体的な高年齢化も気になるところではあるが、特に女性会員の入会者が少ない為個人単位の負担が大きく、早急な女性会員の補強が課題となっている。

来年度、業績好調の取引先企業が工場社屋の改修増設を計画しているが、完成までの期間2年を考えると、現在の会員がそのまま復帰は厳しいと言わざるを得ない。

コロナウィルスも終息の目途が立たず、又、就業先での感染者も後を絶たない状況が続いている。会員本人は万全の注意を払っているが、同居家族である孫からの感染者が報告されるなど、引き続き警戒を続けていかなければならない。

取引先企業各社とも情報交換し、連携した対策に努めている。

3 収支状況

(1) 収支状況

	項目	内 訳	決算額（円）
収 入	委託料収入	指定管理委託料	16,366,253
	利用料金収入	配分金	66,915,584
	事業収入	事務費収入等	6,888,014
	その他収入	材料費等	1,727,536
収入 計			91,897,387
支 出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、事務費、手数料、修繕費、清掃等委託料、保険料等、建築物等定期点検費	19,163,351
	（うち修繕費）	※精算項目	1,055,983
	事業費	直接事業に係る経費	66,915,584
	その他	本部経費、租税公課、当期剰余金等	5,818,452
支出 計			91,897,387
差 引			0

(2) 収支状況に対する自己評価

コロナウィルスの影響がどのような形で現れるか想像できない中で、取引先企業の努力が過去最高実績につながった。

このような状況の中で、対前年度比で約1割増は奇跡的な数値と言える。

ただし、実績増と収支は必ずしも連動しない面もあり手放しでは喜べない。

花園企業団地に集う各社は自動車産業関係も多く、トヨタ自動車を中心に半導体不足による減産やロシア・ウクライナ問題の影響も出始めており、今後の展開に希望が持てる状況とはいえない。

4 アンケート結果

(1) 実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
令和 4 年 3 月	7 1	会員配布

(2) アンケート結果概要

- ・駐車場の整備をして欲しい。

(3) アンケート結果に対する自己評価

アンケートのマンネリ化により、年々回答率が下がってきている。

回答する方が変わらないので全体的には例年の結果と大差はない。

最近の傾向では会員間における人間関係が難しくなっている感もあり、勤務表の作成難度があがっている。

5 その他自己評価

(1) 利用者へのサービスに対する自己評価

年代的にコロナウィルスに対する警戒は強く、体温測定、手指消毒や除菌の徹底等を図り、安心して就業できる環境維持に努めた。

又、会員の感染情報把握に努め、施設内クラスターとならないようリアルタイムで対処に取り組んだ。

取引先企業の従業員感染情報を把握し、会員への感染防止に活用した。

(2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価

会員ニーズ把握というより皆言いたい放題なところもあり、対処できる要望には積極的に取り組んだ。

仕事は会員個々に希望するボリュームに差があるが、基本は発注者の要望に応じて行くことが信用につながる旨を理解いただき、協力いただいた。

ただし、徐々に我儘を言う会員も増えてきており、就業予定表の編成が難しくなっているようだ。

(3) 苦情対応等に対する自己評価

一般家庭からの作業結果についての苦情は1件もなかった。

公用車での会社敷地内走行中における出入業者車両との接触事故は双方への嚴重注意となった。